



知る喜び 学ぶ楽しさを  
生涯学習のパートナーとして  
ますます充実させていきます。

理事長・学長 久保 千春 (中村学園大学学長)  
(前九州大学総長)

## 九州市民大学の特徴

### 非営利性

九州市民大学は、営利目的とせず、  
生涯学習の場として市民文化の向上  
と地域社会における豊かな文化の創  
造に寄与したいと願っています。

### 市民中心主義

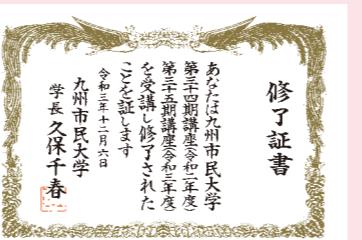
九州市民大学の受講生は、市民個人  
が自己負担で自主的に入学し、性別、  
年齢、学歴にとらわれず楽しく学び  
ながら一般教養・知識を高めることを  
目的としています。

### 中立性

九州市民大学は、特定の政治・宗教活動  
を一切行いません。  
また、講師陣も一方に偏ることがないよう  
に細心の注意を払っています。

### 自主運営

九州市民大学を運営するための財源は、  
受講生からの受講料収入によっており、行  
政や特定の業界・企業などには依存して  
いません。また、各種事業は役員・運営委  
員の自発的・自主的参画によるボランティ  
アによって運営されています。



修了証書



### 募集要項

募集人数／昼の部：1,800人 夜の部：1,800人（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

会期／2023年1月～12月 毎月1回

時間／**昼の部** 午後2時30分～午後4時 **夜の部** 午後6時～午後7時30分

会場／アクロス福岡・福岡シンフォニーホール（福岡市中央区天神1丁目1-1）

年間受講料／**昼の部** 個人 1人 25,000円 夫婦・家族 1人 23,000円（同居家族に限る）

**夜の部** 個人 1人 23,000円 夫婦・家族 1人 21,000円（同居家族に限る）

ご注意／**昼の部** 受講生は、**夜の部** 講座にご自由に振替受講ができます。

**夜の部** 受講生は、**昼の部** 講座への振替受講は、座席に余裕がないためできません。

### お申し込み・受講料お支払い方法

九州市民大学事務局へお電話・FAX・ホームページにてお申し込みください。受け付け後、所定の受講料振込用紙を郵送いたします。現金でのご入金は事務局で受け付けます。

### 新入会員紹介の方へお礼をいたします（2023年2月まで）

今年度新入会員を紹介していただいた受講生には、年間受講料を2,000円割引いたします。

※後日返金いたします。なお家族割引との併用はありません。

[後援] 福岡県・福岡市

受講のお申し込み・お問い合わせは…

TEL 092-714-0066  
FAX 092-714-6045



一般社団法人  
**九州市民大学 事務局**

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 アクロス福岡 西館10階

受講のお申し込みはこちらのQRコードからもできます →

1/13  
(金)

宮西 希  
Kotisti  
みやにしおのぞみ



2/9  
(木)

田中 均  
たなかひとし  
日本総合研究所  
国際戦略研究所  
理事長



3/4  
(土)

鮫島 有美子  
さめじまゆみ  
声楽家



4/8  
(土)

齊藤 幸平  
さいとうこうへい  
東京大学大学院  
総合文化研究科准教授



5/14  
(日)

加藤 陽子  
かとうようこ  
日本史学大学院文学部  
教授



6/12  
(月)

杉本 昌隆  
すぎもとまさたか  
将棋棋士



11/7  
(火)

三谷 幸喜  
みたにこうき  
脚本家



10/5  
(木)

今森 光彦  
いまもりみつひこ  
写真家



9/10  
(日)

千宗屋 武者小路千家  
せんそうや そうおく  
家元後嗣



8/8  
(火)

三林 京子  
みつばやしきょうこ  
女優・落語家



7/8  
(土)

河瀬 直美  
かわせなおみ  
映画作家



**九州市民大学**  
KYUSHU CITIZENS' COLLEGE

2023年

知るは喜び 学ぶは楽し  
受講生募集

# この講師のココが面白い!

九州市民大学では毎年、講師選定に議論を尽くします。ここ一番の聴きどころをご紹介します。

\*講師・講演日は講師の都合などにより、やむをえず変更になることがあります。

1/13(金)

Kotist 宮西 希



## 筝で伝えたいKoto

2002年アルバム『Steps to the Moon』(日本クラウン)でデビュー、現在までに6枚のアルバムを発表。筝の奏法や特色を大切にしながらポップスやロック、ジャズと融合させオリジナル溢れる楽曲を独特的のスタイルで表現、自らをKotist(コティスト)と称しグローバルな活動を展開中!多くの楽曲がTV、ラジオに起用されている。今回はピアノ、ウッドベースとのトリオで新しい音楽の世界を披露する。必聴だ!

2/9(木)

日本総合研究所  
国際戦略研究所理事長 田中 均

## 世界は何處へ行くそして日本は?

鋭い戦略眼と強固な信念を持ち味。外務省アジア大洋洲局長時代、北朝鮮側と1年にわたり水面下で粘り強く交渉。当時の小泉首相の訪朝を実現。日本人拉致被害者を帰国に導き一躍有名に。外務審議官退官後は大使への転出を辞退。東大教授や国際戦略研究所理事長などを務めながら、新聞、雑誌、テレビなどで持論を精力的に発信。激動、混沌の世界にわが国はどう向き合うべきか。鋭い切れ味で分かりやすい解説にご期待を。

3/4(土)

声楽家 鮫島 有美子

白い花の咲く頃  
～私の愛する歌たちとともに

1985年に発表したアルバム「日本のうた」はヨーロッパの歌劇場で活躍したプリマドンナが日本歌曲に新境地を開いたシリーズ第1作である。理知的にしてたおやか。魅せられて座右の音盤は15枚を数える。魅力と真誠・文人・識者の言葉を借りる。「幼いころ童謡を歌ってくれた母の面影を、私は鮫島さんの声を探している」(遠藤周作)、「鮫島さんほど日本語の美しさや日本人の心を味わわせてくれるものはない。格調ある美しい日本語をきくと、うれしくなる」(山村美紗)。

4/8(土)

東京大学大学院  
総合文化研究科准教授 齋藤 幸平ひとしんせい  
人新世の危機とコモンの思想

酷暑、異常気象など、気候危機は私たちの生活を脅かすようになっている。だが、近年流行りのSDGs(持続的な環境開発目標)はまやかしの「大衆のアヘン」であり、気候変動を止めることはできない。こういう書きだしの本が2021年、新書大賞に輝いた。「人新世の「資本論」」。世はこれまで利潤追求と経済成長に明け暮れたが、やがては壁にぶち当たる。危機を解決するには、資本主義が独占してきた富を人々の手にゆだね、それを「コモン」にしなければならないと言う。1987年生まれの学者の論に耳を傾けてみよう。

5/14(日)

東京大学大学院文学部  
日本史学研究室教授 加藤 陽子歴史からの伝言  
日米開戦前の国内政治状況

日本近代史の優れた研究者として知られるが、政府に任命拒否された日本学会議の新会員候補6人のうちの一人となったことで、2020年秋「渦中の人に」となる。1930年代後半から日米開戦前の外交との比較で、外交を置き去りにした感のある現在の防衛論議をどう見るか?そして、「民意」というものがどのように変容し、言論をリードし、政治を動かそうとして、危機を招いたのか。著書の『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』は小林秀雄賞を受賞した。

6/12(月)

将棋棋士 杉本 昌隆



## 弟子 藤井聰太の学び方

ご存知、史上最年少五冠と九段昇段を達成した藤井聰太竜王(タイトル数、肩書は2022年8月現在)の師匠。今年の正月までお年玉をあげていた心優しき師匠。厳しい勝負の世界でありながら穏和な人柄がにじみ出ている。師匠に威厳はいらない、弟子がものを言いやすい雰囲気を作りたいと。藤井竜王は「才能型?努力型?」と聞かれ「環境型」と答えたとか。師匠のおやつの時間を必ず設けるという環境が、強さと優しさを生み出したのか。楽しみにしたい。

7/8(土)

映画作家 河瀬 直美



## 真実に向かうこと、そのまなざし

ドキュメンタリー、フィクションの域を超えて独自の映像世界を創る河瀬直美。総監督を務めた公式映画「東京2020オリンピックSIDE:A/SIDE:B」では、登場人物たちの顔が画面に大写しされ、その目の動きから伝わる迫力で、彼らの想い、内面の数々を見事に表現した。国境や時代も関係なく、フィクションとリアルの境界線を越えて作品を創っていく河瀬直美の、被写体へのアプローチ、作品を創る上での覚悟や想いとは。

8/8(火)

女優・落語家 三林 京子



## 本当のお茶を飲んでいますか?

文楽の二世桐竹勘十郎の娘として大阪に生まれる。幼い頃から日舞、清元、三味線、鳴物、笛などに習い、その後も狂言、フラメンコ、落語を研究する(桂すずめ)など芸能を広めている。女優としては山田五十鈴の付き人修行から始めて1970年芸術座の「女坂」で初舞台を踏み、数々の賞に輝いた。以後舞台、映画、テレビで活躍。NHKの大河ドラマや連続テレビ小説に数多く出演した。芸術の美しさは「心」にあり、という話に期待。

9/10(日)

武者小路千家家元後嗣 千宗屋



## 茶の湯の美ー想いとかたち

一般の茶に併びの心を求める芸術の域にまで高めたのは日本人の美意識であろう。千利休の末裔であり、茶道・武者小路千家の次期家元たる千宗屋氏は、古美術から現代アートに至るまで、領域を限定しない審美眼と感性を持ち、2008年には国の文化交流使としてニューヨークを拠点に世界各国で活動した。茶の湯をすることは日本文化の美を知ること、自身の心を見つめることに他ならないとは氏の持論である。

10/5(木)

写真家 今森 光彦

人と自然との共生  
~里山にいのちをつなぐ

水田と雜木林を中心とした里山環境は、熱帯雨林にもひけをとらないほど多様な生物の宝庫。琵琶湖をとりまく自然と人の関わりを長年撮影し、「里山」という言葉とその大切さを世に広めた。広大な敷地に30年かけて造り上げた理想の里山は、数十種類の鳥や蝶が飛び交う生き物の楽園。一方で熱帯雨林から砂漠まで世界の辺境地の取材も続けた。木村伊兵衛写真賞、土門拳賞などを受賞。美しい映像に浸りながら、身近な自然に思いを馳せたい。

11/7(火)

脚本家 三谷 幸喜



## 笑いのツボ、ここだけの話

代表的な作品は「古畑任三郎」、新選組、真田丸、それとも鎌倉殿、どれにしようか。子どもの頃からミステリーと喜劇に興味を示し、歴史マニア。好きだったものが物語を生み出している。ドラマの役者は優しくて可笑しい、そして深い人間性にあふれる。役者の魅力を理解し、新しい可能性を見いだして引き出す。だから、記憶に残る当たり役となる。ドラマ、映画、舞台でまだ三谷ワールドを体験したい。

12/5(火)

国立劇場おきなわ



## 琉球芸能の美と心

国の重要無形文化財「琉球舞踊」は、琉球王朝時代に中国からの使者を歓待するために創作された「古典舞踊」、明治以降、民謡や風俗を取り入れて発展した「雜踊」、近代の踊り手によって作られた「創作舞踊」に分類され、沖縄の伝統樂器で奏でられる独特の旋律に華やかな紅型などの衣装で舞われる。国立劇場おきなわ芸術監督の金城真次氏による琉球舞踊の歴史や鑑賞のポイント等の解説を交えながら琉球の薫りを存分にお楽しみあれ。

## 九州市民大学・その他の活動 月1回の講演会の他にも、野外での活動や特別講座など、様々なイベントを企画しております。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため他の活動は休止しています。今後の状況により再開を検討いたします。

### 野外研修ツアー(春・秋) 自然とふれあい、文化を知る。

受講生同士の親睦の場として、日帰りと宿泊の野外研修旅行を企画しています。文化と自然に親しみながら、和気あいあいとした雰囲気のなかで交流が深まっています。

### 特別講座 より深く、より楽しく。知れば知るほど、もっと知りたくなる。

定例の講演会とはひと味違う特別講座は、地元の講師を囲み、少人数で交流を図りながら「地元の歴史や文化をもっと知ろう」と計画するものです。九州市民大学ならではのテーマで探求します。

### 『サマースクール』集中講義

大学の授業に準じた集中講義を行います。定例講演会とは異なり、ひとつのテーマを深く掘り下げた内容が受講生に好評です。